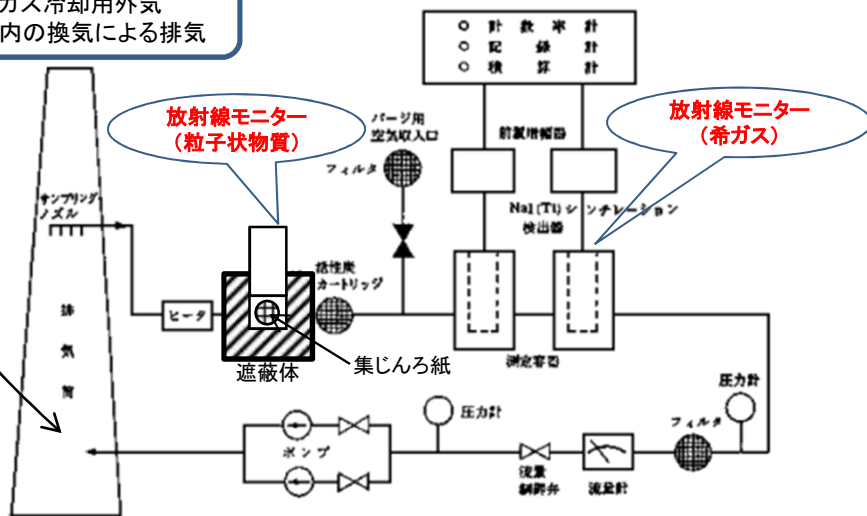


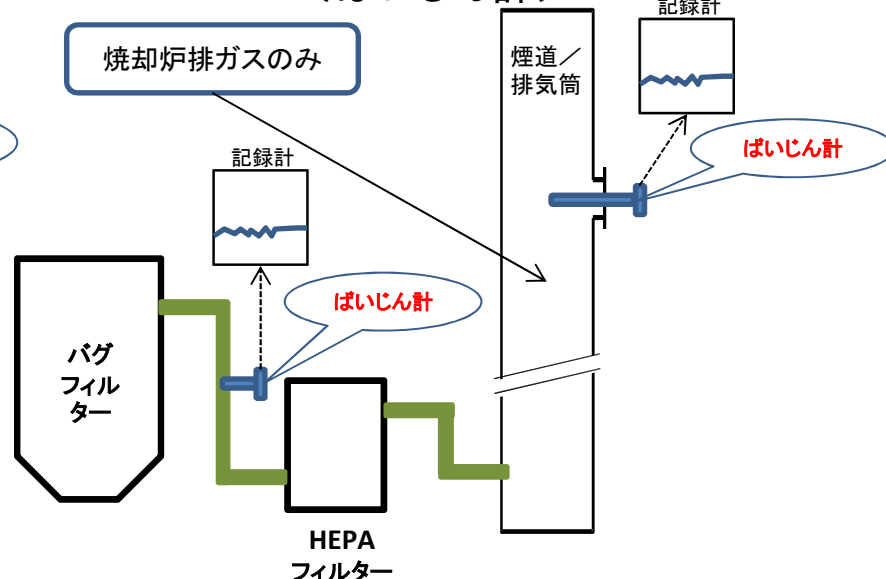
放射線モニターとばいじん計について

- ・焼却炉排ガス
- ・焼却炉排ガス冷却用外気
- ・管理区域内の換気による排気

<放射線モニター>



<ばいじん計>



	原子力発電所内焼却炉	鮫川村仮設焼却炉
測定器	放射線モニター	ばいじん計
測定対象	粒子状物質(主にコバルト60、セシウム137)、希ガス、(よう素は手分析)	ばいじん(粒子状物質)
焼却対象放射能濃度	(設計ベース)平均200万Bq/kg (運用ベース)表面線量当量率が1mSv/h未満のもの	8,000Bq/kg超(最大30,000Bq/kg):28t 8,000Bq/kg以下:572t
焼却対象物	管理区域内における ・可燃性雑固体廃棄物(ポリエチレン・紙・木材等) ・廃油 ・使用済樹脂(発電所内における水処理に使用)等	・稲わら、牧草、庭木・立木、落葉、牛ふん堆肥
検出感度 (検出可能な下限濃度)	$3.0 \times 10^{-6} \mu\text{Ci}/\text{m}^3 (=0.111\text{Bq}/\text{m}^3)$ (※)注 $1\text{Ci}=3.7 \times 10^{10}\text{Bq}$ (セシウム137に対する値)	$0.01\text{mg}/\text{m}^3$ 仮に飛灰の放射能濃度が8,000~10万Bq/kgと仮定すると、 $0.00008 \sim 0.001\text{Bq}/\text{m}^3$ を推測することができる。